
やる気スイッチグループ、全国 2,400 教室が使用する基幹インフラをオンプレからクラウドへ全面移行 JBCCの運用付きクラウドサービス「EcoOne」を導入、運用とコストの最適化を実現

IT サービス業の JBCC 株式会社（本社：東京都中央区、社長：東上 征司、以下 JBCC）は、株式会社やる気スイッチグループ（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：高橋 直司、以下 やる気スイッチグループ）のオンプレミスの基幹システム基盤を、AWS（Amazon Web Services）へ全面移行しました。これにより、クラウドの運用の最適化が進み、オンプレ時の運用コストを増やすことなく継続的なコスト最適化を実現しています。JBCCは引き続き、やる気スイッチグループのフランチャイズ運営の効率化やセキュリティ強化、AI 活用に向けた基盤づくりを伴走支援しています。

やる気スイッチグループは、個別指導塾「スクールIE」をはじめ、国内外に約 2,400 教室、13.5 万人以上の生徒数を誇る教育サービス企業で、日経 MJ サービス業調査の学習塾・予備校部門で売上 1 位を 5 年連続で記録している総合教育グループです。教育 DX を視野に、基幹システムのフランチャイズ教室向けにデータ活用機能の強化を推進する中で、システムの拡張性や運用の属人化、さらには基幹システムを運用するデータセンターの閉鎖といった複合的課題があり、インフラ基盤の刷新が急務となっていました。

JBCCは、豊富なクラウド移行の知見を活かし、全面クラウド化を提案しました。現行システムの詳細調査を踏まえ、移行影響を最小化する計画を策定し、AWS での全面移行を実現しました。

JBCCの各種クラウド支援を活用した、新システム基盤の特長は下記のとおりです。

■やる気スイッチグループの AWS を活用した新基幹インフラの特長

1. 9 カ月で基幹インフラを AWS クラウドへ全面移行、スピードと安心を両立

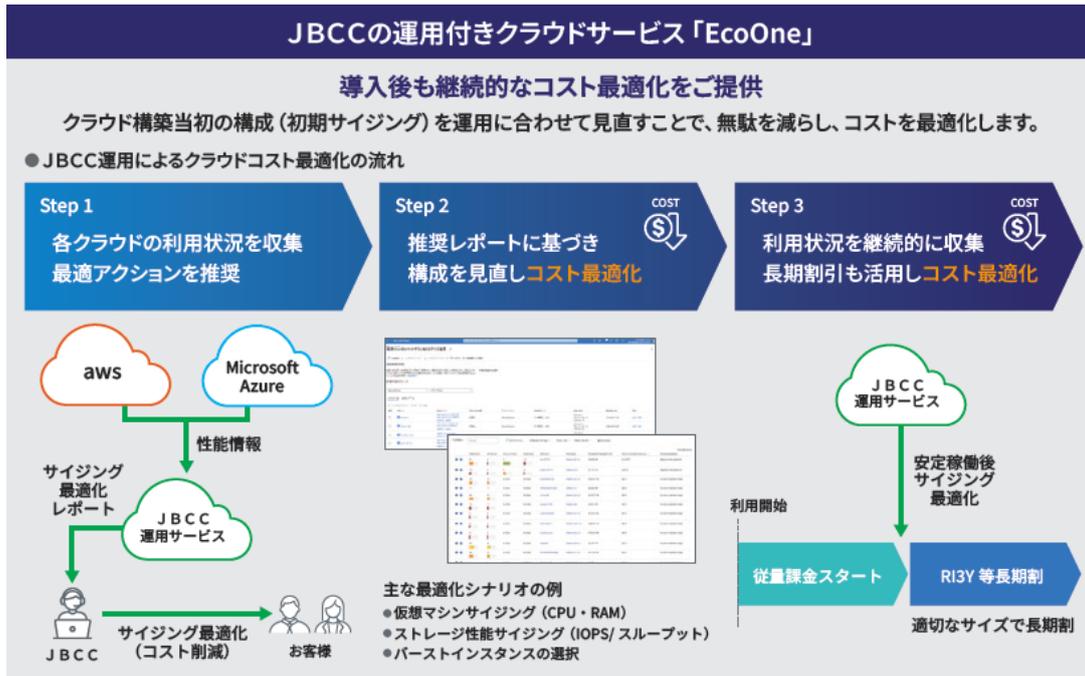
- ・サーバー38 台の使用状況を現状分析で可視化、サーバ・ネットワーク含め、AWS 移行後の最適構成・運用を立案
- ・AWS のバックアップ機能を活用し可用性を強化、災害時も事業継続を確保
- ・JBCCのエンジニアが、クラウド設計・構築・運用までトータル支援、豊富な移行実績でサポート

2. クラウドコスト最適化サービスで運用開始後も継続的にコストを最適化、日々の運用管理からも解放

- ・月次レポートで利用状況を分析し、過剰スペックを見直して無駄のないクラウド環境を実現。さらに構築担当の技術者が OS やミドルウェアまで考慮した広角的なアドバイスをを行い、実効性の高い全体最適をサポート
- ・長期利用割引も活用してコスト削減効果を最大化、持続可能なコスト最適化体制へ
- ・JBCCの運用付きクラウドサービス「EcoOne」により運用負荷を軽減、課題解決スピードも向上

3. 全国 2,400 教室の運営を支えるセキュリティ・安定稼働と AI を活用した教育 DX に伴走

- ・約 8 割を占めるフランチャイズ教室の安定運営・セキュリティ強化に資する環境整備に向けて継続支援
- ・AI×学びのデータ（生徒の学習データ）活用による新たな教育モデル創出に向けて、データベースの最適化を支援



詳細は、JBCCサイトのお客様事例でご確認ください。

■事例紹介

<https://www.jbcc.co.jp/casestudy/solution/cloud/yarukiswitch.html>

■事例動画

<https://youtu.be/dxws70T1tvq>

JBCCグループはトータルITサービス「HARMONIZE 2.0（ハーモナイズ 2.0）」で先進技術を最適構成で活用できるクラウドサービスや独自のアジャイル開発手法を用いて高品質なシステムを圧倒的スピードで構築する超高速開発を提供しています。JBCCならびにJBCCグループは、「HARMONIZE 2.0」を通じて、企業および様々な分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）をご支援します。

<https://www.jbcc.co.jp/lp/harmonize>

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

■株式会社やる気スイッチグループについて <https://www.yarukiswitch.jp/>

株式会社やる気スイッチグループは、個別指導塾「スクールIE®」や知能育成（知育）と受験対策の幼児教室「チャイルド・アイズ®」、子ども向け英語・英会話スクール「WinBe®（ウィンビー）」、英語で預かる学童保育「Kids Duo®（キッズデュオ）」、幼児・小学生向けスポーツ教室「忍者ナイン®」、バイリンガル幼稚園「Kids Duo International®（キッズデュオインターナショナル／略称：KDI）」「i Kids Star®（アイキッズスター）」、「プログラミング教育 HALLO®」の8つのスクールブランドを展開する総合教育サービス企業として、現在国内外でおよそ2,400以上※の教室を展開し、13万5千人以上※の子どもたちの学びをサポートしています。また、やる気スイッチグループは英検協会より英語教育への貢献が評価され、「英検®プラチナパートナー」に認定されております。

2023年6月にTBSグループに参画。教育サービスとメディアの融合を目指しています。また、2024年12月には愛媛県を中心に集団学習塾などを展開する寺小屋グループを連結子会社化しました。教育の地域差をなくし、地方における教育再編を推進してまいります。

やる気スイッチグループは、一人ひとりが持つ"宝石"を見つけ、その無限の可能性を引き出すことで、世界中の子どもたちの夢と人生を応援します。

※2025年2月末時点

